

林野庁共催植樹祭「宮脇植樹方式」で豊かな森の再生を!

積丹町の次世代を担う子どもたちや地域の皆さんに森林の再生に取り組むことの大切さについて理解を深めてもらおうと、9月22日、林野庁道森林管理局と積丹町の共催により、丸山地区の国有林内で、地域の自然植生に配慮した「森林再生植樹会」が催されました。

その土地に本来育つべき樹種を選定し、多様な樹種を混ぜて高密度で植栽する方法「混植・密植型植樹」を提言され、国内外の植樹活動に実績のある横浜国立大学名誉教授宮脇昭氏の指導により行われたこの植樹会には、町内の児童や議員、札幌などから総勢110人が参加しました。



宮脇名誉教授(左) 津元林野庁道森林管理局長(右)

宮脇氏は、「厳しい寒さや台風、地震に耐えて生き残るふるさとの森林を造ってください。」と挨拶され、その後、平成16年の台風18号で風倒木被害のあった積丹川支流の大滝川河畔2,000㎡に、ミズナラやエゾヤマザクラ、イタヤカエデなどの広葉樹約300本の苗木が一本一本丁寧に植栽されました。

参加した児童からは「楽しかった。自然に負けずに大きく育てほしい。」などの感想が聞かれました。

◀ 雨で土が流れないようにワラを敷く作業



総勢34人が参加しました。講習会では、美国・美しい

住民参加型の藻場保全活動を発表 〜積丹町で全漁連の全国藻場技術講習会〜

9月20日、21日の両日、全国漁業協同組合連合会が主催する藻場技術講習会が積丹町を会場に開催されました。この講習会は、全国各地で行われている藻場や磯の再生に取り組み環境・生態系保全活動支援事業の先進的な取組事例の報告により、保全活動の技術的水準の向上や情報交換の場とすることを目的に行われたもので、道内外の漁業協同組合、関係市町村や水産庁、道などの職員や研究員、講習会では、美国・美しい

高知県香美市訪問

第30回刃物まつり・記念植樹会に参加

〜広がる北と南の地域間交流〜

田村町議会副議長を団長とする奥山副町長など訪問団11人は、10月14日から17日にかけて香美市を訪れ、災害時相互応援協定の締結や、刃物まつり、姉妹都市盟約10周年を記念した植樹会などに参加しました。

15・16日に開催された第30回刃物祭への参加は、今回で14回目となり、香美市の皆さんにはすっかりお馴染みとなりました。土佐山田婦人会の皆さんなどの協力をいただき、今が旬のジャガイモやカボチャの農産物や海産物、柚子を添えた土佐風の鮭のチャンチャン焼きを販売。お祭り終了前にすべてが完売する盛況ぶりでした。

また、同市との交流20年、姉妹都市盟約10周年を記念して、同市の泰山公園で植樹会が行われました。

4日間の訪問で、積丹町の特産品の物販や観光PRを行い香美市の皆さんとの交流を深めてきました。



税を考える週間 11月11日(金)～17日(木)テーマ:「税の役割と税務署の仕事」

IT化を通じた納税環境の整備

国税庁では、申告・納税の際の納税者の利便性の向上を図るため、IT化を通じた納税環境の整備を進めています。

具体的には、国税電子申告・納税システム(e-Tax)や確定申告書等作成コーナーの改善のほか、国税庁ホームページにより、納税者が適正に申告・納税が行えるよう納税の意義や税法の知識、手続等について様々な情報提供を行っています。その他に、インターネット公売や、ダイレクト納付、インターネットバンキング等を利用した電子納税といった多様な納付手段を導入しています。

国際化への対応

国税庁では、国際化への対応として、国際的租税回避への対応をはじめとした適正・公平な課税の実現のための取組や、国際的な二重課税の防止等のための相互協議、租税条約に基づく情報交換を行っています。また、開発途上国への技術協力をはじめとした各国税務当局との協力・協調にも取り組んでいます。

税の役割

国や地方公共団体は、国民の生活に欠かすことのできない公共サービスを提供するため、様々な行政活動を行っており、その活動のために必要な経費を賄う財源が「税金」です。

わが国では、申告納税制度を採用していますが、この制度が適正に機能するためには、第一に納税者が高い納税意識を持ち、憲法・法律に定められた納税義務を自発的に履行することが必要です。

e-Taxをはじめよう!

～ 国税電子申告・納税システム～

国税に関する各種手続

- 1 所得税、法人税、消費税、酒税及び印紙税の申告
- 2 全税目の納税
- 3 申請・届出等

が自宅やオフィスからインターネットを通じて行えます。特に、源泉所得税の毎月納付や消費税の中間申告・納付など、利用回数の多い手続きには大変便利です!

なお、e-Taxを始めるには、事前にICカードリーダーライター(1)と電子証明書(2)の準備が必要です。

(1) ICカードリーダーライター

家電量販店やインターネット販売などで購入できます。

(2) 電子証明書

公的個人認証サービスに基づく電子証明書を利用する場合、住民票のある市区町村の窓口で、住民基本台帳カード(ICカード)を入手し、電子証明書発行申請書等を提出して電子証明書の発行を受けてください。また、有効期限は3年となっており、有効期限切れの場合は、新たに取得する必要があります。

手数料がかかります。

詳しくは、住民票のある市区町村へお問い合わせください。

お問い合わせ：余市税務署

☎ 22-2093

～第1回積丹町農業委員会～

会長に高野健治さんが選任

10月12日、任期満了に伴う積丹町農業委員会委員選挙後、初めての農業委員会が開催され、会長に高野健治さん(婦美町)、会長職務代理者に郷六光幸さん(野塚町)が選任されました。

農業委員会委員名簿 (議席順)

職名	氏名 (住所)	付記
会長	高野健治(婦美町)	公選
会長職務代理	郷六光幸(野塚町)	公選
委員	海田龍一(野塚町)	公選
委員	海田一時(野塚町)	公選
委員	柳澤茂明(婦美町)	推薦
委員	酒巻 徹(丸山町)	公選
委員	佐藤盛男(入舂町)	推薦
委員	柏谷 正(丸山町)	公選
委員	森本秀夫(婦美町)	推薦

任期：H23.9.30～H26.9.29

12月1日は世界エイズデーです

■夜間HIV抗体検査

○実施期間

- ・ 俱知安保健所
平成23年11月28日(月)～12月2日(金)の間の1日間
- ・ 岩内保健所
平成23年12月5日(月)～12月9日(金)の間の1日間

○実施場所

- ・ 俱知安保健所
(住所：俱知安町北1条東2丁目 後志総合振興局庁舎内)
- ・ 岩内保健所
(住所：岩内町字清住252-1)

○詳細

検査日などの詳細についてはお電話でお問い合わせ下さい。

【申込み・問い合わせ】受付時間：月～金 9：00～17：00

俱知安保健所 0136-22-2279(申込期限 11月25日(金))

岩内保健所 0135-63-1680(申込期限 12月2日(金))

検査は予約制ですが、匿名で受けられます。検査料金は無料です。